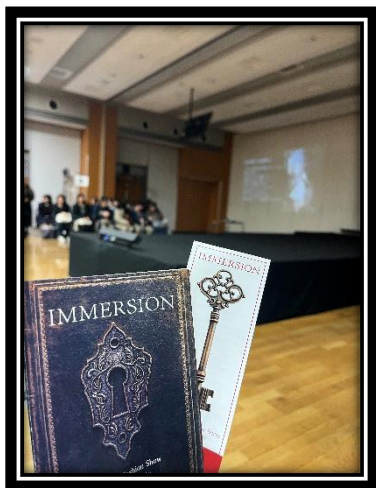




### ファッションショー開催に向けての講習

#### 大学のファッションショー見学会 (家政科希望者)

10月25日(土)



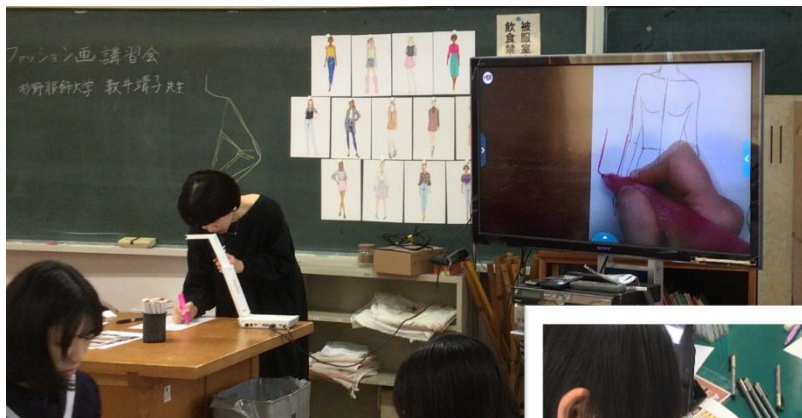
東京家政大学の文化祭で行われたファッションショーの見学に行きました。

#### <感想>

- ・服の色の組み合わせ方や柄の合わせ方などの工夫を学んだ。また服だけではなく服装に合わせての表情やポージングや音や照明での演出によってお客さんにもイメージを伝わりやすくする工夫を学んだ。
- ・大学のファッションショーを見て、表現の自由さとチームワークの大切さを学びました。一人ひとりのモデルやデザイナーが自分の個性を生かしながらも、全体として一つの作品を作り上げている姿が印象的でした。ファッションは服だけでなく、人の考え方や感性を伝える手段であることを感じました。

#### ファッション画講習会 家庭総合(1年生)

10月29日(水)



線の描き方などを丁寧に指導していただきました。



#### <講師>

杉野服飾大学 数井 靖子 先生



#### <感想>

- ・フリルやパフスリーブなどシワになるところには線を入れると 立体的に見えるということが分かった。同じペンでも重ね塗りすることで色の濃さを変えて服を立体的に見せることができるようになった。
- ・普段描くようなイラストと、デザイン画では描き方が違うということや、基本的に等身はモデルさんにあわせていることをはじめて知りました。塗り方にもデニムやシースルーなど、素材に合わせた工夫があるということを知りました。素材感やシルエットを意識してデザインを描くのが難しかったけれど、とても楽しかったです。また描きたいと思いました。レザーの質感が難しかったです。